

会員各位

2009年1月9日
日本化粧品技術者会
東京支部

第249回「学術講演会」のご案内

新春を迎え、会員各位におかれましてはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。
さて今回は、2題のテーマについて「学術講演会」を開催致します。

1題は「肌の老化防止」という永遠のテーマの中で、細胞の母胎として機能するヒアルロン酸に着目して、皮膚内でヒアルロン酸がどのように合成～分解されていくか、その代謝研究の知見を紹介頂き、代謝制御剤の可能性についても触れて頂きます。

またもう1題は、宇宙環境で植物は生育出来るか、最近話題の「宇宙ビール(Space Barley)」など、国際宇宙ステーションを利用した最新の植物科学研究について、興味深いお話を伺います。

皆さまお誘い合わせの上、多数ご来聴いただきますようご案内申し上げます。

記

1. 日時：2009年2月18日(水) 13:30～16:20 13:00～ 受付開始
2. 場所：学士会館(神田) (地下鉄神保町下車;参加申込書略図参照)
東京都千代田区神田錦町3-28 TEL;03-3292-5931
3. 講演

【講演-1】 13:30～14:30

『細胞の母体としてのヒアルロン酸』

(株)カネボウ化粧品 基盤技術研究所 佐用 哲也 氏

[要旨]

高齢化社会の到来により、老化の予防あるいは改善に対する社会の期待はさらに高まってくると予想される。「肌の老化防止」の実現は、QOL 向上を目指す上で重要な課題であり、化粧品にとって永遠のテーマである。これまでにさまざまな視点からのエイジング研究が行われているが、今回は細胞の母体として機能する細胞外マトリックス成分、特にヒアルロン酸に注目する。

ヒアルロン酸は皮膚の水分環境維持のみならず、細胞の増殖・分化・移動の調整にも関与すると考えられている高分子多糖である。近年、ヒアルロン酸配合を謳うスキンケア製品が増えていることも手伝い、皮膚構成としての一般的な知名度や関心が高まってきた。しかし一方で、皮膚内のヒアルロン酸がどのように合成され分解されていくのかという基本的な代謝メカニズムについてさえ不明な点が多い。ヒアルロン酸代謝研究の知見を紹介するとともに代謝制御剤の可能性について考える。

[講師略歴]

平成4年 広島大学理学研究科 化学専攻修了
同年 鐘紡(株)生化学研究所 入社
～現在 (株)カネボウ化粧品基盤技術研究所 主任研究員

【講演-2】 14:45～16:20

『宇宙での生活に向けた宇宙植物研究最前線』

岡山大学資源生物科学研究所 准教授 杉本 学 氏

[要旨]

アメリカ航空宇宙局とロシア連邦宇宙局は月面基地の建設をそれぞれ 2020 年代に開始する構想を発表しています。そのため、近い将来には人類が地球から遠く離れた宇宙空間で生活することになり、食糧自給のために宇宙空間で作物を生産する必要があります。また、宇宙環境では酸素、二酸化炭素、有機・無機化合物などの資源が非常に限られているため、作物の非食用部や生物の排泄物を含むありとあらゆる物質を効率良く迅速に循環させるシステムを構築することが必要です。しかし、微小重力や宇宙放射線など地球上とは全く異なる宇宙環境で植物や他の生物は変化無く生育することができるのでしょうか？

私たちは世界で初めて宇宙空間で大麦種子の発芽と生育に成功しました。また、宇宙空間で長期保存した大麦種子の子孫を用いた世界初となる宇宙ビール「Space Barley」の醸造を行いました。本講演では、私たちが行う国際宇宙ステーションを利用した最新の植物科学研究についてご紹介します。

[講師略歴]

1983年 京都薬科大学薬学部卒業
1985年 京都薬科大学大学院薬学研究科修士課程修了
1989年 京都大学大学院農学研究科農芸化学専攻博士後期課程修了 農学博士
1989年 岡山大学資源生物科学研究所 助手
2005年 岡山大学資源生物科学研究所 准教授

この間

1992年から1994年まで 米国ミズーリー・コロンビア大学博士研究員(外国出張)

2004年 2004年度日本農芸化学会中四国支部奨励賞受賞
受賞題目「資源生物で発現する機能性物質の探索と機能開発」

[現在の研究テーマ]

- ・ 宇宙環境ストレスと塩ストレスで発現誘導される植物の遺伝子・タンパク質の機能解析とその利用
- ・ ミズ由来セリンプロテアーゼの機能解析とその利用
- ・ 植物由来D-アミノ酸代謝関連酵素の機能解析とその利用

以上

日本化粧品技術者会東京支部 事務局 行
 (FAX:03-3586-0833)

第249回 学術講演会(開催日:2月18日)参加申込書

参加者 氏名	該当に○ : 正会員、準会員、シニア会員、相談役・顧問、代理参加
	代理参加の方は、正会員のお名前もお書きください
	正会員名
会社名	
連絡先	TEL:
	FAX:

◇ 申込方法

- 本申込書を事務局(03-3586-0833)にFAXして下さい。
- 参加費は無料です。
- 参加証は発行しませんので、特に事務局からご連絡(定員でお断りする場合)がない限り、参加可能です。
- なお、正会員1名につき、代理者1名の参加が可能ですが、準会員、シニア会員の方はご本人のみ参加可能です。

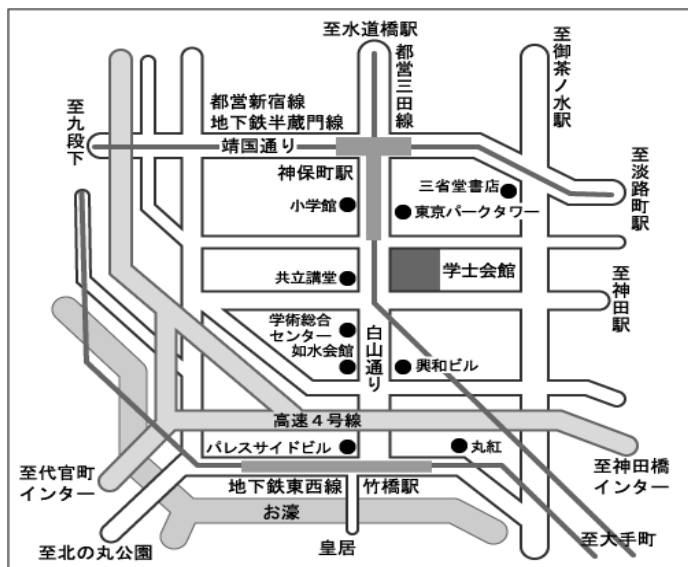
申込締切日:2月10日(火)

会場定員になり次第、締切らせていただきますので、お早めにお申込下さい。

◇ お問い合わせ先

日本化粧品技術者会 東京支部事務局(TEL:03-3586-0775)

◇ 会場(学士会館)略図



◇地下鉄 都営三田線/都営新宿線/東京メトロ半蔵門線 神保町駅下車(A9出口)徒歩 30 秒
 ◇地下鉄 東京メトロ東西線竹橋駅下車徒歩5分